

## 創造主へ捧げる礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びして礼拝しています。  
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

2022年10月9日 礼拝

●招きの言葉(聖書朗読)

※ワーシップ (賛美の時)

●祈祷(司会者が会衆を代表して祈ります)

※今月の御言葉 箴言18章18節

※子供賛美 どんな時も主が

※使徒信条

※賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

聖書箇所：士師記3章1～11節

タイトル：士師記⑤戦え、自分と。

※賛美：聖い心

●献金と感謝の祈り

※頌栄と祝福 新聖歌312番「日ごと主イエスに」1,2節

●歓迎とお知らせ

## 〈お願い〉

※印のところは小声か心で  
賛美・告白して下さい

〈今月の御言葉〉テーマ：創造主に問題の解決を委ねる大切さ | 箴言18章18節

どんなに難しい問題でも、主の御心に従う時、解決する。

## 〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈祷会 毎週水曜11:00

■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回)

■ゴスペル万木・金(月3回) ■クラフトカフェ金曜10:00(月1回) ■創愛クラブ 毎週土曜9:30

# 本日のメッセージ

【聖書箇所：士師記3章1～11節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

1. カナンで戦ったことのないイスラエルの民の信仰を試すために、主が残しておかれた国民は次の通りである。2. 主はこの新しい世代の民に、敵と戦い、これを征服する事によって、信仰の従順を教えようとされたのである。10. 主の聖霊が彼と共にあったので、彼はイスラエルの民を指導し、また、イスラエルの民を救うために、クシャン・リシュアタイムと戦って、これに勝つことができた。11. こうして、イスラエルの民は、四十年間平和であった。それから、ケナズの子オテニエルは死んだ。

## 1. テスト

①合格・不合格という線引きをするためのテスト ②自分の実力を知り、次に繋げるテスト

## 2. 主は、イスラエルの民を試される。

### ①イスラエルの民の現実(1、5～6節)

「カナンで戦ったことのないイスラエルの民(1節)」と評価された。出エジプトは荒野で主により頼み、ヨシュアの世代はカナンで戦いを経験し、主に依り頼んだ。戦ったことのない世代＝主に依り頼んだことのない世代。その結果は6節。あらゆる異邦人と共に住み、結婚関係を通して偶像と一心同体に。

### ②思いがけない苦しみ(8節)

その姿に主は怒られ、アラム・ナハラタイム(現イランかシリア)から王が来て、八年間も支配する事になった。思いがけない苦しみとなった。

### ③最初の士師が建てられる(9節)

オテニエルという士師が送られる。そして彼はアラム・ナハラタイムの王に勝利し、40年間、イスラエルに平和をもたらす。勝因は「主の聖霊が彼と共にいたから」

### ④主がイスラエルの民を試みられた理由

「戦い方を教えるため」霊的な戦い。従順と不従順。

## 3. 現代クリスチャンが支配すべきは、我が心。

沸々と湧き上がる主への不従順な思いと戦って、私の心を創造主に支配して頂く事が大切

子供用  
クイズ!



創造主が、イスラエルの民をテストして、教えたかったことは何かな？

- ①心から主に従わないと、カナンの地でも勝つことはできないよ。
- ②カナンの地で勝ったら、心も平和になるよ。
- ③オテニエルさんに従いなさいよ。



## ●教勢報告●

礼拝	人数詳細		各集会と人数			
聖日礼拝 礼拝堂	男22名   女42名	76名	水曜祈祷会	16名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男5名   女7名		聖書を読む会	5+5名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生0名   教師1名	次世代 11名	卓レシア	休み	クラフトカフェ	休み
グローリー(~小学生)	子供11名   教師12名		ゴスペル万のべ	19名		

## 歓迎と教会のご案内/Welcome

## 出席確認システムはこちら↓

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



## お知らせ/Announcements

## 座席番号を記入( )

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
  - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします
  - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
  - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。
  - ④同居家族はなるべく一緒に着席して下さい。
  - ⑤礼拝堂での礼拝に参加された方は座席番号を控えておいて下さいます様お願い致します。可能な方はオンライン出席確認システムにて教会にお知らせ下さい
  - ⑥礼拝時の発声(賛美や告白)は小声や心でお願いします。
2. 礼拝後(終了後15分後)、デボーション実践クラスを行います。ご自由にご参加下さい。
3. 10/13(木) 10:00～ 女性集会が行われます。育児中の方や若い女性はママトクへご参加下さい。育児などが落ち着き、第2の人生を謳歌したい方はホッとする会へご参加ください。
4. 10/30(日)礼拝後、大掃除の予定です。皆様のご都合を調整して頂き、ぜひご参加をお願いします。掃除担当表は受付にありますので、各自で事前にご確認をお願い致します。また、昼食を取ってから作業されたい方は、各自で(車や外などで)食べてからご参加下さい。
5. 10/16以降のご奉仕担当表ができております。礼拝堂の後方に掲示しております。また受付にも数枚印刷しておりますので必要な方はお取り下さい。直近の奉仕担当は週報の裏面でも確認頂けます。皆様のご協力とご奉仕に心から感謝しております。
6. クリスマスの準備をスタートしています。ハンドベル演奏をして頂ける方や興味がある方は吉川姉までご連絡下さい。

## お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2022年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事\_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭\_牧会の為に
3. 教会員のため(10月)

## ■ 予定/Schedule

10/9(日)	10/10(月)	10/11(火)	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	10/15(土)
9:00～グローリ-礼拝 10:30～合同礼拝 デボーションクラス		14:00～ OM三重チ ーム 記念館訪問	11:00～水曜祈祷会	10:00～女性集会		
10/16(日)	10/17(月)	10/18(火)	10/19(水)	10/20(木)	10/21(金)	10/22(土)
9:00～グローリ-礼拝 10:30～合同礼拝 長老会・ 二枝姉納骨式		消防局立ち 入り検査	11:00～水曜祈祷会	10:00～女性集会		

## ■ ご奉仕担当(10/9～10/15)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会			第1週		第1週
説教			第2週		第2週
奏楽			第3週		第3週
献金祈祷			第4週		第4週
礼拝堂清掃			第5週		第5週
2階トイレ			男子トイレ		女子トイレ

## 創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2022

### 【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。  
③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

### 【創愛キリスト教会の2022年度のビジョン】 —コロサイ教会へのパウロの手紙2章6～7節—

「キリストに深く根を張り、お互いを建て上げる共同体」

### 【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018~169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

